

「地域資源活用による 交流型体験の里づくり事業」 第6回 活動報告

■6.12（土）『米づくり・野菜づくり体験』田植え！の報告

5/15（土）にスタートした「米づくり・野菜づくり体験（年6回予定）」の第2回、“はるみ”の田植えが6/12（土）城島公民館東側の休耕田で開催されました。

応募された21組の家族が参加し、未就学児から保護者の方も一緒になってマスク越しの笑顔と歓声にあふれ、田植えの後は、隣接する畑でジャガイモ掘りを体験していただきました。

参加者と地域の方々との会話も増え、「楽しかった！」「稲刈りが待ち遠しい！」と心地よい汗を拭きながら帰途についていただけたようです。

今回は生産組合の方々にもご協力いただき、ありがとうございました。



↑ロープの目印に合わせて
きれいにできました！

←赤いジャガイモに子供たちは
びっくり！

（写真は 大貫 毅さん提供）

■「地域資源活用による交流型体験の里づくり事業」とは

- ・城島地区の田園環境・地域資源を活用した交流・体験型の活動を通じて、高齢者がいきいきと参画し、多世代が住み、働いていける環境・基盤づくりをめざしています。
- ・神奈川県「地域の支え合い仕組みづくり事業」として、城島地区地域活動推進会議・平塚市・湘南NPOサポートセンターの3者の協議体で活動しています。
- ・本事業について、趣旨に賛同し、企画・運営にご協力いただける方を幅広く募集しております。お申込み、問い合わせは、下記までよろしくお願いたします。

* HP 「城島へようこそ！」 <https://hiratsuka-kijima.jimdofree.com/>